

＜京浜歴史科学研究会 2025年春の歴史を歩く会＞

江戸のウォーターフロントを歩く

—富岡八幡宮・佃島・築地—



富嶽三十六景「武陽佃島」

江戸は徳川家康によって大規模な埋め立てが行われ、街として拡大していきました。江戸時代のウォーターフロントとしては、深川、佃島、築地などがあります。現在では橋によってつながっていますが、それぞれの地域がつけられた歴史があります。江戸時代の様子を思い浮かべながら歩いてみましょう。

【日時】2025年5月18日（日）（雨天順延 6月1日＜日＞）

*実施の問い合わせは当日午前6～7時に下記の電話へ

【集合】東京メトロ東西線・門前仲町駅改札「富岡八幡宮方面口」午前10時

*出口1を目指してください。都営大江戸線・門前仲町駅からも行かれますが、東西線の方が出口に近いです。

【ルート】門前仲町駅→富岡八幡宮（伊能忠敬像、横綱力士像など）→深川不動堂→東京海洋大学（観測台、明治丸）→石川島造船所発祥の碑（昼食）→佃島（住吉神社）→佃大橋→築地居留地→カトリック築地教会→慶應義塾開塾の碑・蘭学事始の碑→聖路加国際病院→浅野家上屋敷跡→築地本願寺（酒井抱一墓など）（解散）

*東京メトロ日比谷線築地駅・都営大江戸線築地市場駅に出られます。

【参加費】1,000円（資料代、保険代）

【昼食】昼食（弁当）は各自でご持参下さい。 【解散】午後3時頃

【お願い】参加ご希望の方は下記まで連絡をお願いします

【事務局】横浜市港南区芹が谷5-59-12 大湖賢一方

電話（FAX兼）045-825-3736 E-mail: oogo@mvj.biglobe.ne.jp

*出来るだけメールでお申し込みください。